

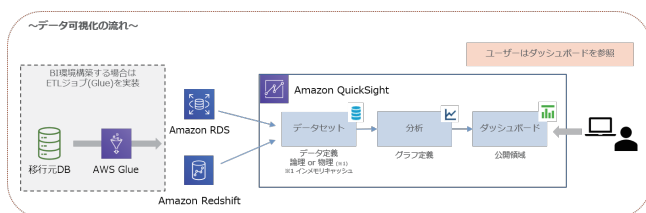
Amazon QuickSight導入で、インフラ運用の手間が不要！低コストで脱Excel・データ分析を加速化する

「データ活用基盤構築・支援サービス」

Excelは便利なツールではあるものの、DX時代におけるデータ活用を考えるとExcelを使い続けることによる課題も目立ち始めています。よく聞く悩みは、データ集計・情報共有に時間と手間がかかること、データ管理が属人化すること、データが点在するため人や部署を超えた横断的なデータ分析ができないことなどです。そこで注目したいのがクラウドの活用です。AWSのフルマネージドBIサービス・Amazon QuickSightを導入すれば、複数システムに分散したデータを集約・可視化し、効率的かつ低コストでデータ分析が可能になります。アイディーエスの「データ活用基盤構築・支援サービス」は、その導入から活用までをパッケージでご提供します。

データ活用基盤構築・支援サービス

Amazon QuickSightなら、インフラ運用管理の手間をかけず、データを簡単・迅速にビジュアル化して分析に活用できます。アイディーエスは日本国内初のAmazon QuickSightサービスデリバリープログラム(SDP)認定を受けたパートナーであり、今回ご案内する「データ活用基盤構築・支援サービス」ではビジュアルやダッシュボードをお客様用にカスタマイズできるほか、オンプレミスからAWSへのインフラ基盤の移行、コストを最適化した上でのAWS利用を含め、クラウド化をトータルにご提案します。



特徴

スピーディーにデータの可視化を実現

AWSを利用してれば、Amazon QuickSightで即座にデータのビジュアル化が可能です。ビジュアルやダッシュボードは使用用途に応じてカスタマイズでき、納品後のビジュアル変更もOKです。

フルマネージドサービスで運用管理の負担なし

フルマネージドサービスなのでデータ分析基盤の運用の手間は不要。AWSへの移行をはじめクラウド活用をトータルで提案するほか、AWS利用料が最大15%オフになるリセールサービス「SunnyPay」も利用できます。

Webやスマホからすぐにデータ参照が可能

クラウドのデータ分析基盤のメリットは、自在にデータを活用できること。Webやスマートフォンからいつでも迅速にデータ参照できるため、従来のExcelや社内データ基盤では難しかった柔軟なデータ活用が実現します。

価格(導入事例に応じた価格試算例)

要件次第で価格は変動いたします。ご利用料金についての詳細はお問い合わせください。

Amazon QuickSightデータセット/分析(グラフ/表)作成の場合(導入事例CASE 1)

初期費用：1,000,000円～1,500,000円
月額費用：150,000円～

※既にAWS上にデータが存在することが前提 ※目安 分析(グラフ/表)*20個まで

■構築環境

既にAWS上に存在するシステムのデータベースを直接参照し、Amazon QuickSightでデータの可視化を実施。

BI環境構築+Amazon QuickSightデータセット/分析(グラフ/表)作成の場合(導入事例CASE 2)

初期費用：3,000,000円～ 月額費用：150,000円～

※AWS以外に存在するデータも複合的に利用可能 ※目安 分析(グラフ/表)*お客様の必要数量分をご用意

■構築環境

オンプレミス環境に存在するパッケージ製品のデータベースからETLジョブ(AWS Glue)を用いてDWH(Amazon Redshift)にデータを連携。パッケージ製品に入力されていない情報についてはパッケージ製品の情報と結合してデータセット化。

【月額費用の支援内容】

- ・ユーザー/権限の管理
- ・問い合わせ窓口設置
- ・分析のブラッシュアップ(対応:10h/月まで)
- ※AWS利用料込み ※QuickSightを管理ユーザー1名・閲覧ユーザー5名でお使いになる場合の料金になります。
- ※QuickSight以外のサービスをお使いになる場合は別途料金がかかります。

導入事例

CASE 1 データを有効活用する文化を醸成したい（某工事機械商社様）

課題

ほぼすべてのデータがAWS 上にあるものの、データ活用の意識が根づいておらず、経験や勘で意思決定していたことが悩みに。営業担当は各自のExcelでデータを扱っており、データの正確性が担保できないことに加え、業務負担も課題になっていた。さらには、社外からデータを閲覧する仕組みも用意していなかった。

解決策

既存のAWS 資源はそのまま利用し、Amazon QuickSightを導入。Excelによる作業を減らし、データの正確性向上と業務効率化を実現しました。AWS 上のデータが効果的に可視化され、営業担当が外出先から正確なデータを参照できる仕組みが整えられたことで、経験や勘ではなくデータに基づいた意思決定をする環境ができ、データ活用の文化が生まれ始めています。

CASE 2 Excelによるデータ管理の属人化から脱却したい（某医療機器総合商社様）

課題

全従業員の8割が営業担当。営業活動で利用する多くのデータを各担当者がExcelで個別に管理していたため、データ管理が属人化し、横断的なデータ分析が行えていなかった。また基幹システムで管理する販売データについても、オンプレ環境における蓄積でデータ量が増え、管理コストが上がり続けていた。

解決策

BI環境を構築しAmazon QuickSightを導入。属人化していたExcelによるデータ管理から脱却し、横断的で正確かつリアルタイムなデータ利用を実現しました。従来Excelで行っていたときよりも高度な分析が可能になり、担当者がデータを日常的に参照する習慣が付き、データドリブンな意思決定も浸透し始めました。また、データ管理の手間やコストも削減しています。

おすすめサービス

Amazon QuickSight実装後も継続支援を実施！

Amazon QuickSightを実装した全てのお客様に継続支援を実施しています。問い合わせ対応を基本とするパターンや分析のブラッシュアップを内包するパターンなど、お客様の要望に合わせて支援を行います。またAWS 環境を一から構築させていただいたお客様には、AWS 環境の保守運用も行っております。



株式会社アイディーエス

株式会社アイディーエス (IDS) は、システム開発、システムエンジニアリング、AWS 環境構築、ECサイト・Webサイト構築などのソリューションを提供する企業。高度な技術をベースにしたワンストップサービスとして提供する点が大きな強みです。AWS についてはアドバンストティアサービスパートナーに認定されており、さらに、日本国内初のAmazon QuickSightサービスデリバリープログラム (SDP) 認定パートナーです。Sunny Cloudのブランド名にて、AWS 構築・AWS リセール・AWS ソリューション提供まで多様なクラウドサービスを展開しています。

お問い合わせ

〒105-0014 東京都港区芝2-3-18 YM芝公園ビル5階
 TEL:03-5484-7811 FAX:03-5484-7519
 Sunny Cloud専用URL:<https://www.sunnyccloud.jp/>
 企業URL:<https://www.ids.co.jp/>

